

東京都商工会報

題字は、山下光一前名誉会長

2007年
11月号
Vol.
278

発行所：東京都商工会連合会

〒190-0012 東京都立川市曙町3-7-10 多摩中小企業振興センター内 発行人：桂 教夫
TEL 042-525-6821 FAX 042-525-0899 http://www.shokokai-tokyo.or.jp/印刷所：(株)アトミ



気合一杯の主張が次々と発表された関プロの主張大会



「青少年のための科学の祭典」で実験に挑むたくさんの子ども



「こだいらサミット」で意見交換を前に応募した作文を読む小・中学生

ないよう

- ◆ 自民党都連と都議会各派へ要望 20年度の国と、都の予算・制度で
- ◆ 臨時総会で副会長に栗原氏を選任
- ◆ 新副会長・理事・監事
- ◆ 三橋氏が見事、審査特別賞
- ◆ 今年も子供にスポットを当て「こだいらサミット」が開催
- ◆ 80余の科学実験に黒山の人だかり
- ◆ 小笠原村商工会応募の「ポニン アイランドラム」が長官賞
- ◆ 多摩地域商工会エリアの7～9月の景況
- ◆ 多摩・島しょ地域のイベント

■■ 「関プロ青年部主張大会」、「こだいらサミット」 ■■

▶ 関東ブロック商工会青年部連絡協議会の主張大会では、一丸となって繰り広げた、それぞれの応援合戦にも色々と工夫がみられ、縫いぐるみあり、神輿ありと目も楽しませるものとなりました▶「青少年のための科学の祭典」は、来場者が8,540人にもなり、たくさんの子供達で賑わいました▶基調講演が一昨年がバレーボールの女子オリンピック選手、昨年在体操の男子オリンピックメダリスト、そして、今年が小・中学生の作文の朗読と「こだいらサミット」は工夫が見られ、意見交換も「食事の話題」、「兄弟ゲンカ」と多方面から行われました。（関係記事4面、5面）

全てを是非、採択を 届け!! 3万3千商工業者会員の総意

自民党都連と都議会各派へ要望

20年度の国と、都の予算・制度で 国へは9項目、都へは8項目

当連合会は二十年度の国と、都の予算・制度に対して要望書をまとめ、会長、副会長、専務理事、事務局長らが、国については九月十八日、自由民主党東京都支部連合会を、また、都については六日、東京都議会自由民主党、同民主党、同公明党の各会派を訪ね、予算・制度に連合会の要望を盛り込むよう、求めました。要望の内容は国が①小規模事業対策推進における国の関わりと役割の強化②事業承継税制の拡充③法人税法の中小法人の定義見直しと軽減税率適用拡大④など九項目。都が①商工会等に対する補助金の安定的確保②シナジースキーム事業の導入に伴う商工会の財政負担③駐車場確保に関する支援措置の創設④など八項目です。この要望は二十七商工会、三万三千商工業者会員の総意であり、是非、全てを採択してもらいたいものです。

各聴取会では「しっかりと要望に答えていきたい」となどとする聴取側代表者の挨拶を受けた後、桂教夫会長が挨拶をし、連合会側の各出席者を紹介。この後、坂爪正二専務理事が要望の内容を要望書に従って説明。最後に桂会長が要望を総括的に訴えました。

この中で桂会長は「金融相談から相談の相談まで地域の小規模事業者のありとあらゆる相談に答えているのが商工会」と商工会の地域での役割の大きさを強くアピール、「この予算を削ることは『三百八十万の小規模事業者はもういいのだ』と取られてしまう」と



自民党都連で著名議員が顔を揃える中、要望を強くアピール

迫りました。要望の各項目と要旨は次の通りです。

国予算への要望

一、小規模事業対策推進における国の関わりと役割の強化について

小規模事業対策は国がナショナル・ミニマムとして実施すべき施策であることに鑑み、今後とも、予算面、制度面で国が積極的に関与するよう要望する。

二、事業承継税制の拡充について

中小企業の事業承継を円滑にするための制度強化に引き続き取り組むとともに、非上場株式等の事業用

資産に係る相続税の減免措置等の抜本的拡充を要望する。

三、法人税法の中小法人の定義見直しと軽減税率適用拡大について

中小企業者の定義を中小企業基本法に合わせ、三億円に改正するなど国等の中小企業施策と税制面での整合性を保つことが必要である。

また、中小法人に対する法人税の軽減税率（現行22%）の適用所得金額の範囲を、年額八百万円から年額二千万円に引き上げるとともに、法人税の現行軽減税率への引き下げ対象事業者を拡大することを要望する。

四、横田基地の軍民共同利用について

近隣の地域住民に対する騒音対策を推進すると共に、地元の理解と協力を前提として横田基地の軍民共同利用の早期実現を要望する。

五、エネルギー対策の抜本的見直しと早急な支援策の実施について

国は石油の備蓄増強とともに、中長期的視野にたった抜本的な石油代替エネルギー対策を見直すとともに確実な支援策を早急に講ずるよう要望する。

六、圏央道と東八道路の全線早期開通について

国と都の協議により、早期全線開通を措置されたい。

七、パートタイム労働者の非課税限度

額及び社会保険料納付基準の引き上げ
について

現行の非課税限度額を百五十万円に引き上げるとともに、社会保険料(年収基準百二十万円)負担の見直しを要望する。

八、電子申告をした確定申告書をマル経資金申し込みに必要な営業確認書類とすることについて

電子申告をした確定申告書をマル経資金申し込みに必要な営業確認書類と認めるよう要望する。

九、三大都市圏における準工業地域での出店規制準用について

三大都市圏における東京都内近郊整備地帯の準工業地域について、規制対象外の一律適用ではなく、多摩地域については規制対象外から除外することを要望する。

都予算への要望

一、商工会等に対する補助金の安定的

確保について

東京都においては商工会の小規模事業対策の重要性を深く認識され、これまでどおり小規模事業経営支援事業費補助金の必要な予算額を確保するよう要望する。

二、シナジースキーム事業の導入に伴う商工会の財政負担について

人件費が過度の自己負担にならないよう、シナジースキーム事業の改善を図るとともに、合わせて小規模事業経営支援事業費補助金の必要な予算額の確保について要望する。

三、駐車場の確保に関する支援措置の創設について

個店や商店街等の駐車場確保対策・既設の来客用駐車場の運営経費に対する支援策を創設するよう要望する。

四、横田基地の軍民共同利用について

五、三宅村中小企業者への支援について

次の支援策を要望する。

①金融支援の弾力的運用②中小企業者に対する相談指導業務に向けての助成措置③島しょ貨物運賃補助制度の充実

六、多摩都市モノレールの早期延伸について

都市基盤整備の観点からも一日も早い箱根ヶ崎への延伸を実現されたい。

七、駅ナカ商業施設と周辺商業者との公平公正な競争環境の確保について

固定資産税の格差を是正するなど、公平公正な競争条件を早期に整備し、周辺商業者との共存共栄が図られるよう要望する。

八、小規模事業者の記帳及び経理指導に関する支援体制の強化について

小規模事業者への指導実績等を勘案した、単位制等による事業費としての補助制度の創設により小規模事業者の記帳及び経理指導に関する支援体制の強化を要望する。

10月3日開催の臨時総会で
副会長に栗原氏を選任
新理事に栗山、鶴田氏
新監事には浅沼、松江氏

当連合会は十月三日、立川市内の東京都多摩中小企業振興センターで平成十九年度第一回臨時総会を開き、役員補欠選任を行い、新副会長に栗原昭一・瑞穂町商工会長(前理事)を、また、新理事に栗山昇・狛江市商工会長(前監事)と鶴田和男・あきる野商工会長を、新監事に浅沼基・三宅村商工

会長と松江仁・神津島村商工会長をそれぞれ選任しました。

これは五月の第四十六回通常総会で副会長などが退任により空席となったことにもなうものです。

総会では冒頭、桂教夫会長が「五月の役員改選期に急遽、おやめになられた方の補選を今日の臨時総会でしていただくということでお集まりいただいた」などと挨拶。

総会の議長には町田成司・福生市商工会長が就き、議事を進行しました。

新副会長に就任した栗原理事は総会の最後に新役員を代表して「中小企業の大変な時代におきまして非常に微力であるが、少しでもお役に立てばということでお引き受けした」などと挨拶を述べました。(4面に新役員紹介)



新役員5人を決めた臨時総会

新副会長

理事
監事
監事

副会長

栗原 昭一氏（くりはら・しょういち）
瑞穂町商工会長、不動産管理業

理事



栗山 昇氏（くりやま・のぼる）
狛江市商工会長、（株）三長



鶴田 和男氏（つるた・かずお）
あきる野商工会長、（株）アーイング

監事



浅沼 基氏（あさぬま・もと）
三宅村商工会長、利八屋



松江 仁氏（まつえ・ひとし）
神津島村商工会長、松江建設（株）

1都10県から400余人の部員を結集
三橋氏（昭島市商工会青年部）が見事、審査特別賞
関ブロ主張大会

関東ブロック商工会青年部連絡協議会は、当連合会、並びに東京都商工会青年部連合会と九月十一、十二の両日、昭島市の「フォレストイン昭和館」で一都十県の青年部連合会から四百余人の部員を結集して「平成十九年度前期代表者会議・主張大会」を開きました。これは都青連が平成八年以来、十一年ぶりに幹事県

連となつて開催したものです。主張大会では一都十県の代表十二人（都青連は幹事県連となるため代表が二人）が競い合った結果、都青連の大会で代表となつた昭島市商工会青年部の三橋裕司氏が見事、審査特別賞を手に入れました。
初日は主張大会のほかに部員研修会、交流会を、また、二日目は青年

部顕彰の関東代表の協議をテーマに代表者会議を持ちました。
開会式では平田祐司、桂教夫、小島昌夫の主催三団体の会長がそれぞれ主催者挨拶。青木宏関東経済産業局産業部経営支援課長、三枝健二東京都産業労働局商工部長、北川穰一昭島市長、植村政人全国商工会青年部連合会長がそれぞれ来賓挨拶を行いました。
挨拶で桂教夫会長は商工会が環境の変化から厳しい状況に置かれていることとその解決の方向を紹介、



主張大会表彰式後の記念撮影（右から4人目が三橋氏）

その上で勇気を持って挑戦することの大切さを説き、さらに「より強い結束を」と呼び掛けました。
また、小島昌夫都青連会長は「主張大会をきっかけに最近、友情が芽生えたり、交流が始まっている」とし「今年も親睦や交流に繋がってくれれば」と期待を述べました。
審査特別賞に輝いた三橋裕司さんは、地元の子供達の習字一枚一枚をスキヤニングして布に吹き付けて旗にしたものを商店街の街路灯に飾った、同青年部の取り組んだ「習字ブラッグ事業」について取り上げ、その体験から「悩みの先に価値がある活動がある」と主張したものです。
最優秀賞は湯河原町商工会青年部（神奈川県）の杉山慎氏、優秀賞は宮田村商工会青年部（長野県）の春日真一氏、優良賞は九十九里町商工会青年部（千葉県）の作田暁氏でした。

実現しよう!!
2013東京多摩国際園芸博覧会誘致
誘致を実現するために地元が丸となって機運を盛り上げましょう。

研修で「中小企業者が果たすべき地域振興とは」を演題に講演を行った大高もる全国商工会青年部連合会相談役は、商工会や青年部の歴史や役割を紹介。その上で活動に緩みがあるとの認識から「もう一度、活動を真剣に考えてほしい」と訴えました。

今年も子供にスポーツを当て 「こだいらサミット」が開催

母親から
「何回も何回もやってほしい」
との声

街を発展させていくためには子供達の育つ環境をしつかりしていかなければならない、と小平商工会は、一昨年、昨年に続いて今年も子供にスポーツを当て九月八日、ルネこだいらで「こだいらサミット」を開きました。テーマは「親と子の上手なつきあい方 Part II」。親と子を繋ぐのは「心」であることから、上手なつきあい方という昨年と同じテーマで、今年はとくに「心」に光を当てました。

サミットではパネルディスカッションでパネラーの母親から「こんな素晴らしいことは何回も何回もやってほしい。小学生、中学生の代表、地域の人々、そして市長さんと意見を交換できる場を与えていただいたい。商工会のみなさんにとっても感謝している」との発言があり、商工会関係者を感じさせました。

小学高学年、中学生、父親代表、母親代表、市長、英国人の大学准教授らをパネラーとしたパネルディス

育て 未来をつくるこども達

カッションでは「食事の話題」、「家族の絆」、「あいさつ」、「兄弟げんか」、「夢」などを取り上げ、意見のやりとりを行いました。三百人を超える人が集まり、周りを気にしないパネラーの率直な発言に度々、参加者は笑い声を上げ、ポイントを突く発言には大きな拍手を送っていました。挨拶で神石實会長はどうしてテーマに子供を連続して取り上げるかについて「とにかく国が発展するには子供がいなければだめ。歴史をみてもそれはハッキリしている」と話しました。作文十二編が意見交換に先立ち朗読されました。この作文には親からのものも含めて「予想を大きく超える」三百十四編もの応募があり、その多さもやりがいを感じさせるものになりました。(1面参照)

80余の科学実験に黒山の人だかり

小金井市商工会共催の『青少年のための科学の祭典』

『青少年のための科学の祭典』

小金井市商工会が国際ソロプチミスト東京・小金井等と共催した「2007『青少年のための科学の祭典』東京大会in小金井」が九月九日、小金井市の東京学芸大学で開かれ、八十九もの様々な科学実験を繰り広

みんなで支え、みんなで応援

げ、ブースは黒山ができるほどのたくさんの親子連れや子供達で賑わいました。

同祭典はコラボレーションにより地域に新たな文化を創造するとともに「地域を元気にしていこう」と、市内や周辺の大学、工業高校、中学校、商工会、企業、奉仕団体、NPO法人などが「鉄はサビないって、えっ本当?」、「昆虫の不思議を探ろう」などの様々な実験タイトルを掲げ、出展をしたものです。

小金井市商工会の村越政雄会長が経営するムラコシ精工も「木と木をつないで」の実験タイトルで出展、村越会長もブースに足を運び、来訪者に自ら対応をしました。

また、祭典には八台のベッドが装備可能な、都内に二台しかない第八消防方面消防救助消防機動部隊の特殊救急車「スーパーアンビュランス」が消防車

やレスキュー車に混じってお目見え。参加者を驚かせました。

(1面参照)



科学の祭典の出展ブースで村越会長も来場者に自ら対応(右から3人目)

「技とテクノの融合展」が開催

当連合会も支援機関エリアに出展

当連合会が後援をし、出展もした「江戸・TOKYO 技とテクノの融合展」が九月十一日、東京・西新宿の新宿NSビルで開かれました。当日は午前九時半から開会式が行われ、来賓として桂教夫会長が出席。横山洋吉東京信用保証協会理事長、山口一久東京都副知事、山内隆夫東京都中小企業振興公社理事長らとテーブルカットを行いました。

同展は創立七十周年を迎えた東京信用保証協会がそれを記念「技術・心の伝承とイノベーション」をキーワードに都内中小企業に新たなビジネスチャンスを提供。事業発展に貢献させてもらおうと開催しました。

同展には全体で百五十の企業と十二の中小企業支援機関が出展。交流に熱を入れました。当連合会は支援機関エリアに出展、来場者からの様々な小規模事業の経営に關係する相談に応じました。



融合展式典には桂教夫会長が参加し、テーブルカット

「全国物価統計調査」にご協力を!

本年11月に「平成19年全国物価統計調査」が実施されます。

この調査は、消費者が購入する主な商品の販売価格やサービスの料金などを調査するもので、物価対策のための基礎資料として地域手当や生活保護費の地域調整の算定根拠などの重要な資料を得ることを目的として行われる国の重要な統計調査です。

調査は、全国で約13万の小売店舗と約4万の飲食店・サービス事業所等に対して、東京都知事に任命された調査員や区市町村、総務省統計局が行います。

調査された事項は、統計を作るためだけに用いられ、その他の目的に使われることはありません。

調査にご協力くださるようお願いいたします。詳細は下記へお問い合わせください。

東京都総務局統計部経済統計課物価統計係
電話 03-5388-2552

小笠原村商工会応募の「ボニン アイランドラム」が長官賞を、あきる野商工会応募の「きれ屋デザインてぬぐい」が全国連会長賞を受賞

むらおこし特産品コンテスト

全国商工会連合会の平成十九年度むらおこし特産品コンテストで

賞に輝きました。

小笠原村商工会が応募した小笠原ラムリキュールの「BONIN ISLAND RUM (ボニンアイランド ラム)」が食品部門で

賞に輝きました。十九年度については食品部門で八十八品目、非食品部門で十九品目の応募があり、この中から選ばれました。

中小企業庁長官賞を、また、あきる野商工会が応募したきれ屋の「きれ屋デザインてぬぐい」が非食品部門で全国商工会連合会長

賞に輝きました。長官賞は郷土色、訴求力、市場性、将来性などに特に優れたもの、また、会長賞は郷土性に富み、開発アイデア等で先進性、独創性に優れたものに贈られます。

中小企業景況調査

19年度第2・四半期 (7~9月)

多摩地域商工会エリアの景況

= 伸び悩む需要、材料高騰など厳しさ増す採算確保 =

製造業

前期比売上高が3期(9ヵ月)連続悪化で深刻。次期も見通し悪い。経営上の問題点、ダントツ1位「原材料価格の上昇」

建設業

4~6月期改善も東の間、工事完成高、採算とも上昇感薄らぐ。問題点「材料価格の上昇」に「官公需要停滞」が加わる。

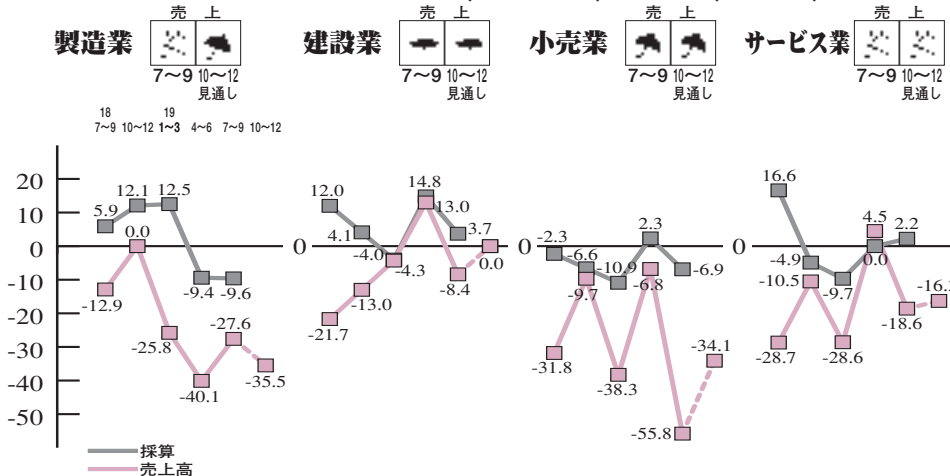
小売業

売上高DI値5期連続マイナス、今期-55.8は過去2年間で最高、猛暑も影響、悲観傾向続く。経営問題は依然「大・中型店の影響」が1位。

サービス業

前期比の売上高DI値再び悪化。採算やや持ち直しへ。経営問題「大企業進出競争激化」「従業員確保難」など。

売上高(前期比DI)・採算(期中DI)の推移



調査企業の声

- * 材料の値上がりによる利益の低下をすごく感じる。(金型製造業)
- * 官公庁の発注額が厳しく、採算がとれない。(建設業)
- * 8月の猛暑続きでわれわれの商売は停滞した。(米穀小売業)
- * 得意先が困地。高齢化のため需要が益々悪化。加えて灯油・ガソリン・ハンガー値上がりで利益を圧迫している。(クリーニング業)

注1. DI値のプラスは楽観、マイナスは悲観とみる。
注3. サンプルは多摩地域150企業原数値採用。

注2. DIマーク : +30~ : +10~+30 : +10~-10 : -10~-30 : -30~
注4. 採算は当期中の「好転」-「悪化」のDI値。

商工Q&A



Q 商標法が一部改正され、「商品商標」とは別に「小売等役務商標」制度ができたと聞きましたが、その内容を教えてください。

(金物小売業K社)

「小売等役務商標」とはどのようなものですか？

店の看板、店員の制服、接客等も保護の対象に

A 最近、国際化の影響、競争激化で、特許の侵害や模倣品販売のニュースを多く目にします。従来、指定された個別商品などに付けられている商標(マーク)等は、「商品商標」として「商標法」で保護されてきましたが、小売業・卸売業の販売に付随する店の看板、店員の制服、包装紙、レシート、レジ袋でのマークでの使用や接客、品揃え・陳列等におけるサービスは法的に保護の対象ではありませんでした。

今回の改正で、これら「小売等役務商標」が認められ、新たに小売業者や卸売業者の商標登録が認められるようになり、従来の「商品商標」と同様「商標権」の取得が可能になりました。

「商標」とは、他人と自分を区別するために、事業者が商品やサービスに使用する名称や図形などの標章(マーク)です。ロゴマークやキャラクター、



標章(マーク)の例

自分の会社、店舗の名称も含まれます。特許庁に出席登録することによって、この商標を利用する者に独占的・排他的使用権が生じます。

「商標登録」は信用を保護

「商標権」とは知的財産権の一つで、商品やサービスを他のものと区別するために用いられる名称や図形の商標の利用者に与えられる独占的排他的使用権のことです。商標を使用する者の業務上の信用の維持を図ることを直接の目的としています。

商標法は更新申請が何度でも可能

商標法では、商標の存続期間を十年と定め、何度でも更新申請によって、永久的に権利が存続できるようにしています。逆に、まったく使用されていない商標は整理して権利を失わせることにしています。

小売業者であれば「小売等役務商標」を選択した方が良い

小売等役務商標は商品に生産段階で刻印、印刷された商標についても保護するというメリットがあり、小売業者であれば「商品商標」よりも「小売等役務商標」を選択した方がよいでしょう。

「商号」の効力は同一市町村内、「商標権」の効力は全国

商号の効力は同一市町村内でのみ有効です。そのため別々の市町村で同一名称の会社が存在しても問題はありません。しかし、「商標権」の効力は全国に及びます。商売を全国展開で行おうとする場合は、商標を特許庁に登録したほうが賢明です。

商号・商標の権利は早く登記・登録したものが優先されます。事後になると事業活動が制限され、差し止め請求(商標法36条)や損害賠償請求(民法709条)をされるおそれがあります。できる限り早く商標登録することをお勧めします。

問合せ先 特許庁 商標課

03-3581-1101
内2806、2807

回答者 嘱託専門指導員

下地 龍二郎

全国商工会経営者休業補償制度

- 就業中／業務外を問わず、病気・ケガによる月々の所得を補償いたします。
- 保険料は一般加入より最大52%割安です。●最長1年間のロング補償です。
- 入院中はもちろん、自宅療養による休業や、天災が原因のケガによる休業も補償いたします。

お問い合わせは、お近くの商工会または

東京海上日動火災保険

損害保険ジャパン

あいおい損害保険

大特集 多摩・島しょ地域のイベント Part18(11月~20年1月)

日程	イベント名	会場	内容	問合せ先	
2日(金)~4日(日)	第42回天下市	大学通り緑地帯	子供企業家体験、買って当よう抽選会、くにたちカードポイント抽選会、モーターショー、わくわく体験ちびっこものづくり、くにたち道のニックネーム募集企画、ポニーふれあいひろば、模擬店他	国立市商工会青年部 042-575-1000	
2日(金)~10日(土)	第20回新島国際ガラスアートフェスティバル	新島ガラスアートセンター	日本では新島でしか取れないコーガ石を使っているガラス作り。世界のガラス作家が集う。ワークショップもあり。	新島ガラス協会 04992-5-1540	
3日(土)	ソフトボール大会	関東村運動場	12チームによるトーナメント	調布市商工会 042-485-2214	
3日(土)	東村山地蔵まつり	正福寺 (東村山市野口町4-6-1)	国宝・正福寺地蔵堂の開帳(10時から)、雅楽・浦安の舞(東村山市無形民俗文化財)、野菜・特産品の販売、名物「焼きだんご」販売、子供向け縁日他	地蔵祭り実行委員会事務局(担当:増田) 042-391-0026	
3日(土)~4日(日)	第11回東大和市農・商工まつり	東大和市役所敷地内	模擬店、展示即売、野菜宝分け	東大和市農・商工まつり実行委員会 042-562-1131	
3日(土)~4日(日)	第19回日の出町産業まつり	日の出町民ランド	地元商店の出店販売。農産物、特産物の直売など約100店が出店。一般参加者のステージショー。子供たちが楽しめるイベント。	日の出町産業まつり実行委員会 (日の出町経済課商工関係内) 042-597-0511 内線241、242	
3日(土)~4日(日)	第38回羽村市産業祭	羽村市富士見公園	市内商工業者、農業者による商品即売、産業・消費者活動展示、ステージ公演等	羽村市産業祭実行委員会 042-570-0144	
4日(日)	第7回黄金井名物市	東小金井駅南口商店街	名品の出店、秋の味覚プレゼント(さんま)、スタンプリリー、お楽しみ抽選会、市内17商店街の魅力発見、ビジネスコンテスト発表会	小金井市商工会 042-381-8765	
4日(日)	国分寺まつり・商工会まつり	都立武蔵国分寺公園	市民まつり、農業まつり、商工会まつり	国分寺まつり実行委員会(事務局:市役所文化コミュニティ課) 042-325-0111	
11月 10日(土)~11日(日)	第46回東村山市民産業まつり	東村山市役所周辺	商工業展、農畜産展、公共事業展、文化展、福祉展、姉妹都市・友好都市コーナー、山車神輿の競演	市民産業まつり実行委員会 (事務局:産業振興課) 042-393-5111	
10日(土)~11日(日)	どんこい祭	天王森公園及び周辺 (市役所周辺)	ヨソコイフェスタ、ご当地グルメグランプリ、匠うどん2007	どんこい祭実行委員会 042-394-0511	
10日(土)~11日(日)	第39回昭島市産業まつり	昭島市民会館・公民館	市内の商業・工業・農業の生産品や商品の展示・販売。商工会コーナーでは一店逸品の販売、親子木工教室、くじらカレーの試食等。特設ステージにおけるアトラクション	産業まつり実行委員会 042-544-5111	
10日(土)~11日(日)	第7回西東京市民まつり	西東京いこいの森公園	各種ステージイベント、模擬店、工業部会展示、農産物品評会、パレード(日曜日)	西東京市役所生活環境部生活文化課 生活文化係 042-438-4040	
10日(土)~11日(日)	第37回産業まつり	瑞穂町役場周辺	模擬店、農畜産物展示、各種イベントほか	産業まつり実行委員会 (事務局:瑞穂町商工会) 042-557-3389	
10日(土)~11日(日)	第28回東久留米市市民みんなのまつり商工祭・農業祭	東久留米駅西口周辺から市役所ほか	産業展示、模擬店、農畜産物品評会、アトラクション、パレードなど	第28回東久留米市市民みんなのまつり商工祭・農業祭連絡協議会 042-470-7777	
10日(土)~11日(日)	第13回あきる野市産業祭	都立秋留台公園	市内生産品等の展示販売 友好姉妹都市栗原市及び大島町による特産品の販売	第13回あきる野市産業祭運営委員会・あきる野市 042-558-1111《代表》	
10日(土)~11日(日)	第41回日野市産業まつり	日野中央公園・市民プラザ他	市内で生産・販売されている製品もしくは商品の展示・販売	日野市産業まつり実行委員会 042-581-3666(日野市商工会内)	
10日(土)~11日(日)	第19回2007年小平市産業まつり	小平市福祉会館	モーターショー、北海道小平町物産販売、農産物展示販売など	小平商工会 042-344-2311	
11日(日)	第31回狛江市市民まつり	狛江市役所前市民広場他	各店舗出店・物産販売、ステージにて各アトラクション、抽選会他。	狛江市商工会 03-3489-0178	
16日(金)~18日(日)	モーターサイクルフェスティバル	島内一円	16日から18日までの3日間に亘りツーリングラリーやドラッグレース等モーターサイクル関係の様々なイベントが行われる。	三宅島スポーツ振興会 04994-2-1381(三宅村商工会内)	
12月 1日(土)	師走祭(若郷地区)	宮造神社	若郷の伝統行事	宮造神社 04992-5-0181(新島村若郷支所)	
1日(土)~2日(日)	第10回御神火ツデーマーチ	三原山を中心とした山道コース・海岸道路と牧場コース	1日目:30km、20km、12km 2日目:20km、13km	(社)大島観光協会 04992-2-2177	
8日(土)	師走祭(木村地区)	十三社神社	通称「夜宮」。出店・舞台(歌・踊り)あり。	十三社神社(宮司:04992-5-0105)	
8日(土)	ひので朝市	ひのでグリーンプラザ駐車場	商業部会員等による即売会。普通、お店で販売している商品を格安で提供。	日の出町商工会 042-597-0270	
1月 1日(火)	初日の出ジョギング	新島内	十三社神社からサーフィンスポットの羽伏浦海岸までジョギング。初日の出を拝みながらおしるこを頂きます。	新島村教育委員会 04992-5-0240	
1日(火)	日本一早い海開き	父島 大村海岸	もちまき、福引大会、初およぎ証明書発行	小笠原村観光協会 04998-2-2587	
7日(月)	新春のつどい	調布市グリーンホール小ホール	新年を迎え、調布市と共催にて毎年開催している賀詞交換会。	調布市商工会 042-485-2214 調布市	
11日(金)	新春講演会	羽村市生涯学習センターゆとろぎ	日本を取り巻く国際情勢について	羽村市商工会 042-555-6211	
26日(土) ~3月24日(月)	第63回伊豆大島椿まつり	椿展 椿プラザ 椿の一刀彫り 夜まつり 2月22日~3月23日	元町船客待合所 大島公園内 元町 藤井工房 元町船客待合所	椿の多品種を展示します 大島民謡と手踊り 椿の木や枝でお好みの一刀彫り体験 スーパーあんこ娘とダンスパフォーマンス。 御神火太鼓他	大島観光協会 04992-2-2177